

2020年度（令和2年度）事業報告

（2020年4月1日から2021年3月31日まで）

一般社団法人日本建築板金協会

I. 概況

新型コロナのパンデミックが地球上のあらゆる国や地域に大きな影響を及ぼした。

日本も例外ではなく、新型コロナは2020東京オリンピック・パラリンピックが史上初となる開催延期となり、当業界随一の全国建築板金業者静岡大会も延期（2021年大会も再延期）となったほか、常態化した豪雨災害や大きな地震も頻発した。

経済指標は建設投資63兆1,600億円（前年度比-3.4%）、新設住宅着工戸数82万戸（同-9.9%）、非住宅着工床面積66,450千㎡（同-11%）、鉄鋼粗鋼生産8,219万ト（-16.2%）となった。

これらの社会情勢を踏まえながら登録基幹技能者の公的評価のさらなる向上など組合員の利益確保を念頭に置いた事業を推進し、賛助会員、全板連グループ各団体・企業と連携を図りながら下記の重要方針を中心に事業を展開した。

1. 基幹技能者制度の有効活用（建設キャリアアップシステムとの連携）
2. 次世代後継者の継続的な育成強化
3. 非組合員の加入推進
4. 指定商品の継続的展開と新たな指定商品の模索
5. 国や国会議員（議連）、賛助会員、関連メーカー等の外部機関との連携の継続的な強化
6. 環境・エネルギー関連事業への能動的な取り組み

Ⅱ. 実施事業

1. 総合事業

(1) 第72回全国建築板金業者静岡大会 ⇒開催中止(1年延期)

期日	2020年5月21日(木)
会場	「ツインメッセ静岡」
参加者数	—
前夜祭	「ホテルグランヒルズ静岡」

(2) 第40回建築板金業次世代研究会(内閣府届出継続事業) ⇒開催中止

期日	2020年9月12・13日(土・日)
会場	「札幌ビューホテル大通公園」
参加者	—

(3) 第43回全国建築板金競技大会(内閣府届出継続事業) ⇒開催中止

期日	2021年2月27日・28日(土・日)
会場	「富士教育訓練センター」(静岡県)
参加者	—

2. 専門事業

それぞれ次の通り事業を遂行した。

※特別事業（全板連広報関連事業と連携）

設立 50 周年記念事業

- ①ウェブサイトの全面的なリニューアル
- ②業界 PR 動画の新規制作

(1) 渉外・受注開発関連事業（担当：小島義郎専務理事（野清年成理事））

①登録建築板金基幹技能者制度の推進

各ブロックや組合において講習（新規・更新）が実施された。

【新規】 取得者合計 108 名

期日	ブロック・組合（資格取得者数）
8. 21～22	九州ブロック（24 名）
8. 22～23	関東甲信越ブロック（29 名）
2021 3/13～14	関東甲信越ブロック（20 名）
3/16～17	北海道ブロック（9 名）
3/20～21	西部ブロック（26 名）

【更新】

各組合で通信・講習会の諸方法により随時実施した。

2020 年度更新者数 314 名（うち 194 名が 2020 年度対象者、120 名が 2021 年度対象者）

2019 年度更新者合算更新者数 373 名（対象者 431 名） 更新率：87%

登録建築板金基幹技能者 資格者数 2,976 名（2020 年 3 月 31 日現在）

②国（中央省庁）対応（責任施工保証制度及び登録基幹技能者の公的評価向上）

国土交通省や経済産業省を中心に、特定技能制度に係る連携などを図った。

2020 年 4 月 1 日付で（一社）建設技能人材機構（JAC）の正会員として加入した。

以降（一社）日本金属屋根協会と連携を図り、特定技能者向けの試験問題の作成や各種教材の策定作業に取り組んだ。

③建築板金業振興議員連盟対応

12 月 2 日（水）に自由民主会館で計画された総会はコロナ禍を勘案し中止とし、同日開催した全国理事長連絡会議時に石破茂会長の講演会を実施した。

役員体制は変更なく下記の通り（敬称等略）。

会長	石破 茂（衆・鳥取県）
副会長	中谷 元（衆・高知県）
	北村誠吾（衆・長崎県）
幹事長	後藤田正純（衆・徳島県）
事務局長	鈴木淳司（衆・愛知県）
事務局次長	宮下一郎（衆・長野県）

④関連機関対応

建設産業専門団体連合会（建専連）が例年開催していた各地方整備局幹部との意見交換会は未実施となったほか、建専連から依頼されたアンケート調査などに対応した。

その他の団体（建設業振興基金ほか）についても定期的な会合（リモート含む）への出席、各種アンケート調査への協力、あるいは行事等における協力などを行って連携を図った。

⑤メーカー、商社との連携

新型コロナ感染防止に十分に配慮しながらの訪問など、連携のさらなる強化を図った。

⑥賛助会員との連携

通算 15 回目として計画した交流会は新型コロナの感染回避のため開催を中止した。

会員数は 3 会員の退会で 31 会員（2021 年 3 月 31 日時点）。

【退会】日鉄日新製鋼建材(株)、㈱エコ・24、キングラン・ハウネスト(株)

(2) 商品開発関連事業（担当：小野寺俊一副会長）

①指定商品などの事業の推進

- ・「全板連ルーフィング」「カップ 23」「かっぱルーフ 2 号」ほか（日新工業株式会社）
- ・「ルーフエナシャイン」（太耀産業株式会社）
- ・「ラクボ」ほか取扱商品全般（ミドリ安全株式会社）

参考 <推奨商品>

- ・「ソーラー換気棟」（株式会社太田製作所）
- ・「業務用機器関連（LED 照明）」ほか
（株式会社オリコビジネス&コミュニケーションズ）
- ・「ファストフラッシュ」「フラッシュシール」（株式会社タイセイ）
- ・「アスベスト無害化処理工法」（株式会社エコ・24）

②ドローンに関する関連情報収集と取り組み方の検討

操縦免許が国の認可制になる動きなどに留意しながら、情報収集を継続した。

(3) 環境・エネルギー関連事業（太陽光発電ほか）（担当：岩間辰夫理事）

- ・太陽光発電事業
屋根工事を生業とする当業界が請け負うべきものとしての認識は変わらず、前向きな工事受注活動に邁進した。
- ・環境/エネルギー全般に関する情報収集・関連機関との連携を継続した。

3. 顕彰事業

各顕彰に業界関係者を推薦し、その努力や功労に報いた。（順不同・敬称略）

(1) 勲章

種別	受章者
旭日双光章	日浦 勉（元副会長）

(2) 大臣表彰など

種別	受賞者
優秀施工者 国土交通大臣顕彰 (建設マスター)	島下幸治 (北海道) 大橋恵太郎 (東京都) 森川享英 (大阪府) 高瀬泰孝 (大分県)
優秀施工者 不動産・建設経済局長顕彰 (建設ジュニアマスター)	後藤敏晴 (北海道) 武井 士 (山梨県) 橋谷冬紀 (香川県)

(3) 全国建築板金業者大会における表彰

第72回全国建築板金業者静岡大会 →開催は中止したものの、一部は実施

種別	被表彰者数
責任施工保証制度推進組合表彰 (保証書発行枚数・保証書発行率)	各3組合 合計6組合
収益事業推進組合表彰 (指定商品部門・保険関連部門)	各部門3組合 合計6組合
全国建築板金競技大会	2～5位のみ

(4) その他の表彰 (第42回全国建築板金競技大会上位入賞者 ⇒2～5位は実施)

種類	内容	受賞者 (敬称略)
国土交通大臣賞	建築技術の部 第1位	桂田 睦 (滋賀県)
厚生労働大臣賞	技能競技の部 第1位	古市友之 (北海道)
国土交通省 土地・建設産業局長賞	建築技術の部 第2位	千喜良幹嗣 (新潟県)
厚生労働省 人材開発統括官賞	技能競技の部 第2位	粒来雄貴 (岩手県)
静岡県知事賞	建築技術の部 技能競技の部 第3位	武井陽一 (山梨県) 島津隆行 (奈良県)
富士宮市長賞	建築技術の部 技能競技の部 第4位	斉藤哲広 (茨城県) 西嶋拓也 (山口県)
全国建設産業 教育訓練協会会長賞	建築技術の部 技能競技の部 第5位	吉岡智佳 (富山県) 坂東右京 (大分県)

4. 青年部事業（担当 川島隆司理事）

下記事業に対する支援及び協力を行った。

(1) 第45回通常総会／第21回全国青年部部長会議

行事名	期日	会場
第45回通常総会	5.1（金）	（リモート会議、書面決議）
第21回 全国青年部部長会議	中止	—

内閣府届出継続事業の「建築板金業次世代研究会」「全国建築板金競技大会」においては実務的な運営を担い中心的な役割を果たしているが、2020年度はいずれも新型コロナ感染拡大回避のため開催中止となった。

Ⅲ. 庶務事項

1. 会員数の状況

(1) 年度別推移

①正会員（各年度4月1日現在）

	2019年度	2020年度	増減数
会員数（組合）	46	46	±0
組員数（事業所）	7,616	7,535	-81

②賛助会員（各年度3月31日現在）

	2019年度	2020年度	増減数
会員数	34	31	-3

2. 会議の開催

(1) 総会（1回）

回数等	期日	会場	主な内容
第50回 定時総会	5.20(水) 12.2(水)	「ホテルセンチュリー静岡」 「衆議院第二議員会館」	事業報告・計画、収支決算・予算等の承認 ほか

(2) 理事会（2回） ⇒当初予定3回

回数	期日	会場	主な内容
第1回	4.30(木) 7.22(水)	「板金会館」	第50回定時総会上程案の決定 ほか
第2回	6.17(水) 11.5(木)	「板金会館」	2020年度事業推進状況の確認 ほか
第3回	11.5(木)	—	—

(3) 正副会長会議（3回） ⇒当初予定4回

回数	期日	会場	主な内容
第1回	4.9(木) 7.9(木)	「板金会館」	第50回定時総会上程案の確認 ほか
第2回	6.4(木)	—	—
第3回 第2回	10.9(金)	「板金会館」	2020年度事業推進状況の確認 ほか
第4回 第3回	2021.1.28(木) 2021.3.11(木)	「板金会館」	第72回静岡大会の開催可否 ほか

(4) 全国理事長連絡会議（1回）

回数	期日	会場	主な内容
第1回	12. 2(水)	「衆議院第二議員会館」	経過報告と依頼事項の伝達 ほか

(5) 賛助会員交流会（1回） ⇒開催中止

回数	期日	会場	主な内容
第15回 (通算)	2021 1. 28(木)	帝国ホテル	賛助会員の交流、意見交換 ほか

(6) 監事会（2回）定款第24条に基づく監査

回数	期日	会場	主な内容
第1回	4. 23(木) 7. 2(木)	「板金会館」	2019年度 決算監査
第2回	10. 22(木)	「板金会館」	2020年度 中間監査

<参考>

青年部行事：主要会議を掲載（幹事会6回、必要に応じて各種委員会などをそれぞれ開催）

種別	期日	会場
第1回幹事会	4. 15(水)	(リモート会議)
第2回幹事会	5. 1(金)	〃
第45回通常総会	〃	(書面議決、リモート会議)
第21回全国青年部部長会議	—	中止
第3回幹事会	7. 10(金)	(リモート会議)
第4回幹事会	9. 11(金)	〃
第5回幹事会	11. 20(金)	「板金会館」(リモート併用)
第6回幹事会	2021 2. 26(金)	「板金会館」(リモート併用)

3. 会員組合並びにブロックとの連携

※コロナ禍により、会員組合並びにブロックの公的な行事への出席はなかった。

4. 関係諸機関・団体との連携（抜粋）

期日	行事	場所	出席者
6.4(木)	(一財)建設技能人材機構 総会	東海大学 校友会館	小島専務理事
6.29(月)	CCUSレベル判定システム説明会	建設業振興 基金	小林事務局長
8.31(月)	建専連 団体事務局長等会議	機械振興会館	同上
10.2(金)	建退協 加入促進等連絡会議	AP東京八重洲通	小島専務理事
10.14(水)	登録基幹技能者推進協議会運営委員会	板金会館	小島専務理事、小林事務局長、黒木係員
11.13(金)	建設職人基本法基本計画見直し検討に係るヒアリング	国交省	國松青年部副部長、小島専務理事
2021 1.28(木)	特定技能 建築板金連絡会議	建設技能人材 機構 (JAC)	小島専務理事、小林事務局長、黒木係員
3.26(金)	建設産業共同教育訓練協議会 (職) 全国建設産業教育訓練協会 「令和2年度第2回理事会議」	建設業振興 基金	小島専務理事

5. 関連省庁ほかとの連携

(1) 国土交通省

建築施工管理技術検定委員会に森川文明理事を派遣した（年度内2～3回）。
特定技能、建設キャリアアップシステムの各種打ち合わせで緊密な連携を図った。

(2) 経済産業省

(3) 厚生労働省

従前同様の連携を図った。